

図書室だより 11月号

令和7年11月吉日
川崎市立下作延小学校
学校司書 梅内三奈

少しずつ秋の訪れを感じる頃となりました。

10月27日(月)～11月9日(日)は「秋の読書週間」です。今年の標語は【こころとあたまの、深呼吸。】

普段あまり本を読まない子ども、この読書週間にすてきな本に出会えるといいですね。



★新しい本の登録をしました！！

後期が始まり、新しい本も続々と届きました！

登録も終わり、新刊の目印の緑のシールも貼り終え、貸出の準備が整いました。

「スタンリーとちいさな火星人」(あすなろ書房)、「もったいないばあさん」(講談社)

「消えた時間割」(ジュニア文学館)・・・などなど、ここでは紹介しきれないほどたくさんあります！

あたらしい本のブックトラックに並べてありますので、ぜひ図書室へ立ち寄っているいろいろな本に挑戦してみましょう。



★11月の図書室が利用できる日のお知らせ♪

- ☐ がグレーの日は図書室を利用できません。(返す人は返却BOXへ入れてください)

★ 水曜日・B時程の日 図書室はお休みです。★

11月17日(月)はエアコンの工事のため図書室はお休みになります。

◆ 図書ボランティアさんの活動日 ◆

○・・・整理班 △・・・装飾班 ◇・・・読み聞かせ

読み聞かせ日程

11月7日(金) 高学年 11月14日(金) 低学年

11月						
月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

秋の読書週間について

終戦の2年後の1947年(昭和22年)、また戦争の傷あとが日本のあちこちに残っているとき、

「読書の方によって、平和な文化国家を創ろう」と出版社・取次店・書店と図書館が力をあわせ、そして新聞や放送の

マスコミも一緒になり、第1回「読書週間」が開かれました。

第1回「読書週間」は11月17日から23日でした。これはアメリカの「チルドレンズ・ブック・ウィーク」が11月16日から

1週間であるのにならったものです。各地で講演会や本に関する展示会が開かれたり、読書運動を紹介する番組が

つくられました。今の10月27日から11月9日(文化の白をはさんで2週間)になったのは、第2回からです。

それから約80年、「読書週間」は日本中に広がり、日本は世界の中でも、特に「本を読む国民」の国となりました。

今年の「読書週間」が、みなさん一人ひとりに読書のすばらしさを知ってもらうきっかけになることを願っています。

